約定不履行、その態度を改め

おが軍當局は翼察首脳部に對 ころ午後四時半第三十七師長 ころ年後四時半第三十七師長

長となし、監視する

期せんがため、十二日より防空並の聡明として新聞紙の傳ふるとこの聡明として新聞紙の傳ふるとこの聡明として新聞紙の傳ふるとこの『という』という。

【大連國通】

馮、再び撤兵約定

日本軍は嚴重監視

さらに十一日夜の約定に

き支那側の不信行爲を極度に憤慨し今後支那側の 出樣如何によつては事態は急轉直下再び惡化し、天津十二日發國通〕支那駐屯軍司令部は十一日夜協定成立後發生せる支那兵の 不法射撃事件につ

協議の結果、直ちに廬山の蔣大決意の傳達を受けた外交部長王寵惠氏は、軍事委員會に於て軍政部長何應欽氏と會見

一つき精訓した、尚わが方の强 ・ にはせず、專ら支那側の出方 ・ とはせず、專ら支那側の出方 ・ とはせず、專ら支那側の出方

社ともたゞちにこれに應 船の命令を受けた場合には

介石氏に急報し合

時局重大性徹底のため

大決意の傳達を受大決意の傳達を受

軍續々として北

わが駐屯軍當局は重大決意をたす

津浦沿線にも兵力配備

大問題として政府は今後の進展如何に東京國通】今次の

中外に向つて帝國

政府の態度 間髪を入れ

強力なる響國一 日清、日露兩役 は一大性を徹底的に

犬虚を吠える

支那軍の發砲

不信行為を極度に憤慨し今後支那側の

MAN 【頁二十刊夕朝紙本】

我が支那駐屯軍重大

を明けまで對陣を を明けまで對陣を

王

外交部長

将介石氏に對策請訓

前三時の三回にも

本軍は念の

中谷時計店旅都

| 國民各層に積極的によびかけし零國一致の協力を得るため を要望を要望を要望 支援

K

十三日午後産業が

御用船配備

早れかへりながら背**藤枕**に休

としての協力に萬遺憾なきを 今日の事變に對する海運業者

界としては、今回の北支問題 重やむなきに出るものなるも のとして撃國一致これに當る のとして撃國一致これに當る

呼吸器胃膓病

神經科併置

た後「支那軍の方は危險ないでせらか」と聞きながら蘆溝橋方面へ前進したのも滑稽だったが、間もなく宛平縣城附近の支那軍の射撃を受け一目近の支那軍の射撃を受け一目である。 病室、本館、別館入院隨意

新京建國路四一〇(白山公園南側

諸書類作成日滿鲜通譯 滿洲國商標登錄日滿民刑事訴託顧問及鑑定貸家貸地管理

【北平十二日愛國通】十一日 戦場において河邊○隊長を訪 戦場において河邊○隊長を訪 河邊隊長語る

一個の大変を 一個でいず、 一の大変を 一の一の大変を 一の大変を 一の大変を 一の大変を 一の大変を 一の大変を 一の大変を 一の大変を 一の大変を 一の 秀真科 うなぎ補機…… つぼん料理 でつち定食、柳川定食

京間空 隣間の

態事に意誠不側那支 に中央軍の劉峙部縣は開封および鄭州方面より衛輝、順德附近に向ひそれぞれ移動中にして、韓復渠軍も去る九日以來津浦線沿線に兵力を配備保定より涿州および琉璃河(北平西南方約十二、三里)方面に、また商 震軍および 龍炳 動車は影徳・順徳方面より石家莊、保定間の地 區に、さら「東京國通】十二日午前十一時陸軍省遼表=諸情報によれば、平漢線方面の 麦那軍は昨十一日十でに 北上を開始し、萬福藤軍および馮占海軍は 我の態勢は急變し、事態は支那側の不信行爲により又もや軍大化するに至つたので、ころ、支那軍の態度は果然變化を示し、我方に對し 逐次攻撃消進の 氣勢を示し、第 全面的衝突は遂に不可避となる模様である ころ、支那軍の態度は果然變化を示し、我方に對し 逐次攻擊前進の 氣勢を示し、第一線部騰は我に向つ て射撃を開始し、本十二日 午前十一時彼【東京國通至急報】十二日午後一時陸軍省に達した 現地よりの報告によれば、我軍は昨夜の 支那側との 申合によつて所定の地位に 撤退したると き支那側の

てゐるのでたゞ鐵路輸送の完璧を期するに歪つたものである。同鐵路を占領し又は權益を侵害するが如き意圖は毛頭有して輸送に任じてゐる、しかしながら日本側としては 北寧鐵 支那側、戦備ご併行 1、元來北寧鐵路は北清事變響約にもとづいて軍は 交通を 確保する使命を有した。 たので、わが方では目下應急處置として満鐵從業員をもつたので、わが方では目下應急處置として満鐵從業員をもつた。 大震十二日 疑國通』事變勢級と共に排日化した北寧線路

(日

曜

品

の醜態

支那兵同志討

事判明我方を呆然たらしめて ある、同方面の支那軍の配置 は八寶山に特銀二十七師の三 同じく二百十九鷹が陣を布い てゐるが、暗に乗じて永定河 右岸の兵が龍王駒附近に進出 したに對し戦々競々たる八寶 山にある支那軍が日本軍の 変とばかり砲弾をあびせたの 大混亂に陥り、双方互ひに

平然たる我が陣地

は 支那側の行動を監視中である り今なほ平静なるを得ず、十 有 一日夜から朝まで支那軍は三 有 一日夜から朝まで支那軍は三 を侵犯しつゝあるも日本軍は を侵犯しつゝあるも日本軍は 支那側の行動を監視中でを侵犯しついあるも日本

【大連関通至急報】旅大地區防衛司令部では十二日防空令を發令 昨日 防 衞 可 令部 に午後四時左の如く發表した(本項號外 より發令

再錄)

平錄

「、要塞司令官は自今防備司令官として防衛司令部に、要港部司令部議派地區防衛司令官は自今防備司令官として防衛司令部に、要港部司令官は依然當一、北支の情勢に鑑み關東州內に防空及び所要の警備を實施すべし一、自今關東州內一般に警戒燈火管制及びこれに伴ふ警備を實施すべし一、北支の情勢に鑑み關東州內に防空及び所要の警備を實施する、北方滿洲國語で、東港部司令部發表

所國地域に於ても又これに進ずる筈なり

旅順要塞要港部司

以下略)
、今俄かに推断する地域なるに鑑み、
、今俄かに推断するを許さずと雖も、
を希望してやまざるところなり、然
を希望してやまざるところなり、然

加夫医院 院長

行 品 は 赤木洋行て

夏

0

流

のし府絶日

申込締切は七月十五日、

六月中に

於る

大連港特產輸出狀

ピップ

大會

観光陣を強化

案內所主任會議

一、外人に對する對滿洲認一、外人に對する對滿洲認高。 一、滿洲國訪日團體に對する便宜供與 等につき日本側の協力を求めたが、いづれも滿場一致 会幅の支持をなす。 管體五五千を譲つてほしいと 開催にあたり滿洲國側に觀 た、なほオリンピック大會 大、なほオリンピック大會 大、なほオリンピック大會 大。なほオリンピック大會 大。なほオリンピック大會 大。なほオリンピック大會 大。

△ 「合支南駅日大 日 那洋洲木豆 計向向向向

合日高合 そ 支米歐日 木梨 の 那國州本 計向 計 他 向 向 向 向

ら進む意思と能力があるか。 質を知り、不幸な事態の再現 野央南京はよくこの地方の現 野央南京はよくこの地方の現 の基本的な問題がいま検討

(B)

阮大使に

帝國政府の離時は明白に、 東亞平和の維持は帝國の常に 東西平和の維持は帝國の常に

事態を圓滿に解決すること

「東京國通」駐日滿州國大使 局極宮、同妃兩殿下に拜謁仰付けられ親しく御挨拶を言上申上げたが、殿下には同九時 五十五分御附武官を隨へさせられて御答禮の御意味にて麻 生の滿洲國大使館に阮大使を もれるせ給ひ有難い御言葉を

不法行為、排日不法行為、排日

曜. 火)

行爲を繰返して來たこ談は、支那側が重ね重

(二)

支事變に對

協和會、全國

反滿抗日

さ 支事變強生に對しこれを機と 大 して暗離する各種反補抗日分 大 の策動に備へるため事變勃 を 酸の動機を明らかにし、國内 は 民心の動橋を防止すると共に と 正義のため敢然起つた日本軍 る に充分の信頼をおいて安んじ

上を充分に一般の大衆に徹 は日を織物に根據のない反痛 でも執拗に根據のないらば、東亜 でも執拗に根據のないらば、東亜 でも対対であることないはればならぬ でなされる反満抗日の宣傳 でなされる反満抗日の宣傳 でなされる反満抗日の宣傳 ではならぬ、協知會員は以 ことを如何なる際にも忘れ ことを知何なる際にも忘れ ことならなる。 に変もに充分なる ではならぬ、協知會員は以 でも執拗に根據のない反痛 でも執拗に根據のない反痛 でも表対にあることな に変もが、場所といる。 でも教物に根據のない反痛 でも教物に根據のない反痛 でも表対にあることな に変した。 でも表対にあることな に変した。 でも表対にあることな に変した。 でも表対にあることな に変した。 でも表対にあることな に変した。 でも表対にあることな に変した。 でも、 に変した。 でも、 に変した。 に変

日本語も普通の談話

「北平十一日 日本ア ほ一定地區に集結、永 定河右岸に後退した支那軍を 監視中であるが、知平縣城内 外にある監衣社員、共産党員 はいよいよ盛にして彼等は支 が、以下縣域内 なすは勿論夜陰に乗じて爆竹 その他によつて儘管を設せし の職闘の開始を装ひこれによ の間の開始を表が、記事を なすは勿論をといるが、知平縣城内 なすは勿論をといるが、知平縣城内 なすは勿論をといるが、知平縣域内 をの他によって儘管を設せし の職闘の開始を表がこれによ 態の擴大を闖らんとする等極 態の擴大を闖らんとする等極

協和會首都本部青年訓練所第 卒業式 れば首都本部で喜んである もいである

日満空の超特急 日發制に變更

乘客の輻輳緩和さる

が超滿員一週間も十日も前か ころいよく、十二日から上り 六月一日から開始された東京 ら申込んで置かねば搭乘出来 下りとも毎日運航すること 六月一日から開始された東京 ら申込んで置かねば搭乗出来 下りとも毎日運航すること 六月一日から上り 六月一日から開始された東京 日本 六月一日から開始 六月一日から開始 六月一日から開始 六月一日から開始 六月一日から開始 六月一日から開始 六月一日から開始 六月一日から用から上り 六月一日から開始 六月一日から開始 六月一日から開始 六月一日から開始 六月一日から開始 六月一日から開始 六月一日から用から上り 六月一日から用から上り 六月一日から用から上り 六月一日から用から上り 六月一日から用から上り 六月一日から用から上り 六月一日から用から上り 六月一日から用から上り 六月一日から用から上り 六月一日から上り 六月一日から用から上り 六月一日から日本 六月一日から用から上り 六月一日から上り 六月一日から上り 六月一日から上り 六月一日から上り 六月一日がら上り 六月一日から上り 六月一日から日本 六月一日から日本 六月一日から日本 六月一日から日本 六月一日から日本 六月一日から日本 六月一日から上り 十月一日から上り 十月一日かり 十月一日かり 十月一日から上り で 一掃され乗客には非常な利便 が齎されるわけである、なほ が齎されるわけである、なほ 役員會を開催、日本商工會議の一時より丸の内東商役員室では十二日午前十二時より丸の内東商役員室では一時より丸の内東商役員室では、東京

五族協和 滿庭球同好 會生る

五族協和精神の涵養と體育強 による「北瀬庭球同好會」を による「北瀬庭球同好會」を が成を戴き本部を新京に支部 を哈爾賓に置きオープントー サメントを撃行することへな のた、期日は新京ゾーン、哈 のた、期日は新京ゾーン、哈 の大、期日は新京ゾーン、哈 を管護、 を管護、 を管護、 をでそれぞれ強選を ないてるるが、種目は 使用球はセントゼームス、参 ・ 法はアメリカン・システム・ トーナメントにより撃行され ・ 大はアメリカン・システム・ 近く硬球トー ナメント學行 東黎方の兩所で期日は十六日 濱市中國十六道街二三十二四 河田中田中正方および哈爾

選手權大會關

月十七、八兩日中銀ならびに 三井物産コートに於て開催す ることゝなつたが、諸規定は 一、第一日(十七日)は午後 一時より第二日は午前九時 より開始す 、試合方法はトーナメント 、使用球はセントゼームス とす。 を加料單二個、複三國と 十七、八日中銀、三井コー トて

後、健康第一生活へ轉換せんとする感激の誘致 んとする感激の誘致 らと言ふ切質な信念の涵

6と言ふ切賞な信念の涵 らと言ふ切賞な信念の涵 事(シナリオ形式、彼述形 芸(何れにても可) 主、映画の長さ(四卷約三、 での映画百字語原稿用紙

夏期學園

キロトン) キロトン)

合そ米國計組向

△豆油

江島氏彫金作

中級クラブで開催された。

ロー満州支部幹事加藤郁也氏 が、席上補州側の意見におり、100円間では、200円では

東京經濟記者團

世勇士慰靈祭故小濱大佐等の おるはずである に執行され各方面 に執行され各方面 逐げた小濱大佐以下旬某方面にて名

活法の具體的效息 に結核發病その他の原因 ならびに誘因の明示と、 ならびに誘因の明示と、 それに打勝べき正しき生 それに打勝べき正しき生

滿洲結核豫防

本の照賞募集を行ふことになれている。本の照賞募集を行ふことにない。本の照賞の保健指導映画の関連から、今回満洲獨自の保健指導映画の関連をを受ける。 では、 大月十日 表表 九月一日 (一名) 日園 (一名)

滿洲結核豫防會映畵係宛新京關東局警務部衛生課內

鮮魚小賣相場 三米中公司: 宋1 01

午より 丸の内工業俱樂部では十二日正日本工業俱樂部では十二日正

全力政府支持

(短期)

石炭產出

ネッ河炭礦

軍著減

七月二日)後場 相場

区六・五〇まで「相撲實況」

商况欄

ラデオプロ訂正

監衣社、共產黨員

抗日

煽動





数のターの様皆 こてしま へ揃を人美るな朗明 ですまし致ち待仰を樂

すか」と でませい

共に頭皮が後方に引締められるやうな感じがし、ついで視力が衰へ思考力も漸時薄らいで行く、やがて限が閉られてで行く、やがで限が閉られては急速に去りしかも副作用もは急速に去りしかも副作用も全く残さない、人體に無害なかつ急速に回復する點に於て麻痺の完全なる點に於て麻痺の完全なる點に於て麻痺の完全なる點に於て麻痺の完全なる點に於て麻痺の完全なる點に於て麻痺の完全なる點に於て、麻痺時間の長短隨意に於て、麻痺時間の長短隨意に放て、麻痺時間の長短随意

兄弟子 會 兄弟子 會 兄弟子 會

れて行つたので は破損しなか 車に乗り移つて

以上申上げました1、狙はれそうな地域と3、最後の捨弾 丸をされそうな地域又は地断 力をされそうな地域又は地断 りまして、ごれ等の地域内に 在る家庭防空も十分にしなく てはなりませんが、その他の 地域の家庭は一つ二つの課の みを行へばそれで完全である と申し得るのであります

海

=

ュ

がず飲み競争でもやらうとい た 倒にはお菓子をうんと食べて出掛ければ先づ先づ必勝疑ひなし

0

砂糖が一番

都市防護一般要領と

ブラ

ゴ

I

は

暗雲漂ふ黑龍江を下る

0.... 本は露骨には見られないが演習を が、成味が、メ聯空軍の縄隊 が、のことだが、のことだが、のことだが、のことだが、のことだが、大管内に一際高く落下傘減でない。 基が見へる、三つ、四つ、五 大を軍用トラックが列んである に、大きには手足まとひになり、独等軍の組隊 ないたときには手足まとのでのである に、大きでは、近十の額を頼るしく負別に眺めなたとで、は手足まとひにならない。 ないら事もなげに答べる宿の女 での額を頼るしく負別に眺めなた。 すとブラゴエの街は眞黒の短い夏の夜が、帷を

いつた様な者が夫々責任をもつて行ふべきもので、結局は全國内の官民擧げて行はねばならぬものであります、家庭の行ふべき燈火管制の詳しい事は明日と明後日との二回に亘り具體的な講座がありますから、それによつて正確なところを御開取になつていたようといと存じます。

脚東軍多謀 脳 鳥 少 佐 講 演

家庭防空の立場

新京院馬 七日、十一日、十二日、十二日、十十五日、十八日、十九日、十九日、十九日 十五日、二十六日、十九日 七日 三日、九日、十二日、十 七日 十十二日、十 七日 十十二日、十 七日 十十二日、十

上成績 五頭、二、〇〇 家庭防空と闘^に 深き防空各課^に 目係

でありますが、との超火管制 でありますが、との超火管制 でありますが、との超火管制 に家庭とその他の機關との関 に家庭とその他の機關との関 に家庭とその他の機關との関 に家庭とその他の機關との関 たが問題となる譯です以下こ とが問題となる譯です以下こ とが問題となる譯です以下こ とが問題となる譯です以下こ とが問題となる譯です以下こ に、これは色々な超火管制 でありますが、との超火管制 でありますが、との超火管制

の如き講演放送をなした二日新京放送局から午後九二日新京放送局から午後九岁兵少佐福島久作氏は昨十

を至當とするからであります。 を至當とするからであります。 を至當とするからであります。 を至當とするからであります。 を登場し、一、進んで敵の飛行根據地を 攻撃すること、か ら發せられた臀部の飛行根據地を 攻撃すること、か の大空間や関東に知らせる こと、か 標を見せない様に對る監視の網 であります。 が要見せない様にするとか がならぬ事柄は何れも関内全 はならぬ事柄であります。 にならぬ事柄であります。 にならぬする。 にならぬする。 にならぬする。 にならぬする。 にならなります。 にならなする。 にならなする。 にならなり。 にならなり。 にならなり。 にならなり。 にならなり。 にならなり。 にならなり。 にならなり。 にならなり。 にならない。 にならなり。 にならなり。 にならない。 になるい。 になるりまた。 になるい。 になるりまた。 になるい。 になるなるい。 になるなる。 になるなる。 になるなる。 になるなるななる。 になるなる。 になるななる。 になるなる。 になる。 になるなる。 になる。 になるなる。 になる。 になるなる。 になるなる。 になるなる。 になる。 になるなる。 になる。 になる。

秋季第一

次競馬

行はれる

程に

來る

一十四日か

羽华眼科 電三四二五

▲第二次 九月四日、五日、 十二日、二十八日、二十 一十二日、二十八日、二十 一十二日、二十八日、二十 一十二日、二十八日、二十

「光の満洲」と「闇のツ聯」の姿をかくも端的に現したものとすくないだらう、眼底に焼けつくほどにはつきりと滿り國際關係の結論を暗示される(領原特派員)

五哥と定價表がはられてゐた がこのウオッカは哈爾濱、奉 がこのウオッカは哈爾濱、奉 がといふのだといふのだか らソ聯内の物資難と物價高が 想像以上なものであることが 明瞭に窺知される

和(二分二九秒三) 3近江、配當—單 3近江、配當—單 一五國六〇2七國 一五國六〇2七國 (五頭、二、〇〇 2 九一圓五〇、 ※ 搖彩票1三六 「大圓五〇、 ※ 上二三六 2 九一圓五〇、 (九頭、二、〇〇 、等明〇八次 等明〇八次 第八八九六 第八八九六 第八八九六 第八八九六 第八八九六 頭、二、四〇 頭、一、八〇 ・小天勝の純情秘話 近影響原繪卷 疑はれた職業婦 貞 思議や と誓つたやくざと例 者の座談會

中に裸体の美人を立続 の情炎悲劇。怪人可、英製者化化 の 一家今嬢 時場

八形が人の命を救

温源平戀

T

職大能しぶき動 **∞天保傘綺**譚▽■ 逢らぬ 刃。蝦

愛冠婚葬祭博士

飂次郎長代官斬り帰細

長田幹彦氏が描く数奇新花柳情話

良家の令嬢と慈妓の同性

時にはむ一日分を、一時にはむ一日分を、一時にはむ一日分を、一方する人があるやうですが、これは大慶審があります。何にれば大慶審があります。何といひますと、先づ適量のかといひますと、先づ適量の

(食事)

にせれ

× × × × × × × × × × × × ×

お 八、〇〇 氣象通報 (大連) 九、三〇 紅海市況 (東京) 10、三〇 家庭講座 (本天) 盂閣盆倉の話 原 木 奈 維 「〇、三〇 家庭メモ (奉天)

元前二千 学者の書

ふの番組

十三日(火曜日)

朝藤

て運ひ

なりますと、今度け近り なります。次に消化をよくすための消化剤は、出來るだけで、ものによつ にもの消化剤は、出來るだけで、 なります。次に消化をよくすための消化剤は、出來るだけであるだけである。

が せんから粉が服みにくい人はか せんから粉が服みにくい人はから粉が服みにくい人はか な で お湯で服むがよいか、 の な で お湯で服むがよいか、 して とに就ては、鐵劑の入つてゐとに就ては、鐵劑の入つてゐとに就ては、鐵劑の入つてゐとに就ては、鐵劑の入つてゐとに就ては、鐵劑の入つてゐとに就ては、鐵劑の入つてゐといる。

方み服の薬お

サイタミンA / クリーム、グイタミンA の含有量が肝油に 質夏の新鮮な青物は、ヴィ 変きンAの含有量が肝油に のまいるし上れるキャイツ、レタス、チシャ、 かマト、胡瓜等を多く衝取 トマト、胡瓜等を多く衝取 トマト、胡瓜等を多く衝取

す。これを 時には一日五回に分けて服む

・加減な素人考へは禁物
・一日五回に分けて服む
してあるのもあるので
にくいので、服みよいやう
・ してあるのもあるので
にくいので、服みよいやう
・ しち来る書がな
・ たいので、服みよいやう
・ から来る書がな
・ たいかも別れません。
・ やがてその薬は排泄
・ がよいかも別れません。
・ やがてその薬は排泄
・ がよいかも別れません。

方の他いろく書き添へてあますから、それをよく續んでーー丁度病院で患者さんに注意するのと同じ氣持で守つて貰いなやらにすれば、間違ひが起

一度にとは假りに過量とでも、やがてその薬は排泄されてしまひますから、長い間利いてゐないといふことがあり、多量を大から次にとつまけますと、今度は過量から、多量を大から次にとつまるとが、多量を大から次にとつ

が、文字通り あります。 おります。

前食後の注意は

出鱈目でな

供給する食物

タミン

事は人體の要求する主要食物事は人體の要求する主要食物なければなりません。その食なければなりません。その食なければなりません。その食の養育に、密接な關係のありますことは云ふ迄もありま

電富に供給するものでなける主要食物

姙娠中の榮養には

世級中も平 素の食物で もべく消化 なべく消化 妊娠を障害し、妊娠を障害し、 い、疾病をひきな

寢苦し

小兄の多いのも、うたずけ、小兄の多いのも、うたずけです。長い冬を家にこもつて、日光を受ける標心掛けると、が必要であります。といるを家に、ヴィタミンE は、安水、海東、ボタナ、チシャ、海球であります。 いん要であります。 ヴィタミンE 七分精米、小松菜、カブの薬、とうもろいた要であります。 マッ、エヤン、小松菜、カブの薬、とうもろいた要で、サウィタミンE は、女米、ガナケ、チシャ、モヤン、小松菜、カブの薬、とうもろいた要が、カイタミンE は、女米、ガナケ、チシャ、モヤン、小松菜、カブの薬、とうもろいた。

和することが出來ます。オレ とらなければなりません。そ を良好な狀態に保ち、やゝも すれば有害に陷る恐れのある すれば有害に陷る恐れのある 別ひたものに對する欲求を緩

和することが出来ます。 対することが出来ます。 対することが出来ます。 対切なカルシュームの同大切なカルシュームの同大切なカルシュームの同大切なカルシュームの同大切なカルシュームの同人月頃の强烈な日光の資子を作ります。 ひイタミンと並で大切 なんとこばれて居ります。 であります)を作るに はカルシュームの同化を であります。七、 の强烈な日光の直射を 果物や、野菜は非常に ヴィタミンを含有して 云はれて居ります。 に於て作られる、胎兒の歯(乳

即ちカ

不足しても完全な役育が遂

から偏食に陷すり易いものであります。なるすり易いものであります。なるべく自己を克服し又調理法をまべく自己を克服し又調理法を、たく自己を高くから脱して頂筋を多くとらなければならないを多くとらなければならないを動食権を軽くしてやることがよりであります。 は充分責任を感じて、毎日の は充分責任を感じて、毎日の は充分責任を感じて、毎日の 献立に周到な注意を拂つて頂 をきますならば、緩育のよい健 を全な子供が得られますばかり

表、道数等が既にこの時代の 言ふことが判明した、例へば 等の數字、負數、面積、體積 を動いである。 表、一方、立方の計算

但し 胃腸をこはさぬやう一日六回の食事で三千カロリー

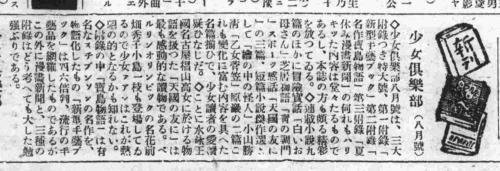
#. ::

は他の

が、対応など、自然治療力に軽る全師が 、対応など、外科毛臓を利用する人工気 が、対称を利用する人工気 が、対応など、の判談による大気 が、対応など、の判談による大気 が、対応など、の判談による大気

てゐる、驚









あります。これを最初に提職した職く行ばれて居りますが、その法等が行ばれて居るのは貧酸療法で 大先達である

であって、その残実は彼の有名なコッホがツベルクリン院波を追ないのでありますが凝新の食師機とでは常時のものとはだいぶ鱧つては、とは、とは、というでありますが凝新の食師機となって居ります。元死この療法は過されて居ります。元死この療法は過されて居ります。元死この療法は過されて居ります。元死この療法は過されて居ります。元死この療法は過されて居ります。元死この療法は過されている。

風邪をこじらせて

肋膜と肺浸潤

(編井) 宮崎幹

(では) ますと、精神例で死亡する者の三 て居る かります。これは結核関が直接に かっことで 器に動 あります。これは結核関が直接に す。 あります。これは結核関が直接に す。

家に精神の状を越すためでありま 個んであるリポイド機をされたり、無絶させられたりして 著るしく場めますし、交給核酸されたり、瞬間をありません、勝地胞が刺戯 ばこの薬には良能薬の疾滅作用。 溶☆

な野様でであるといる真に合理のないない。 ない 人で居りますから、地域の研究を破壊した。 交結核菌を

熱、盗汗、頭痛 原因は結核菌毒素

がかきない。 ができたでありますがこの根を存む すに近代祭養學から割出された正確 の発養量の出験を加味し最近では な祭養量の出験を加味し最近では な祭養量の出験を加味し最近では な祭養をはと呼ばれ事ら實行され を出ります。 米飯三碗以上

なり、緊緊の吸收、便の挑衅も好なり、緊緊の吸收、便の挑衅も対し、軽いのな事も易が伸出は活躍との地で用は活躍と に役立つわけです。 ら、種々の監で結核患者には見るかりするやうな心配もありませんか



服されたら食服いと思ひます。 この要は食怒素の別名あるへー この要は食怒素の別名あるへー フエといふ特殊酸生物を主憶と し、ペーフエには活性エンチーム が十数幅も含まれて居りますか が十数幅も含まれて居りますか し信らこれには安離を守ることが一般所は値に好職して参ります。船横勝は値に好職して参ります。船









がいう、このでは、 がいかで、 を対している。 をがしる。 をがし。 をがしる。 をがしる。 をがし。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがし。 をがし

十日の間に健康三〇〇〇瓦へ 八百匁ンとなり、骨も筋肉も 内臓諸器管まで、完全に競育 するのでありますから、姙娠 中の母體の榮養がいかに大切

細心の注意必要

果物野菜類は

嗜好の變化等

近なければならない時であ

濟市況(大連·新

を織けた結果袋見以來二十五がこれを寫真に複寫して研究がこれを寫真に複寫して研究ションに、二枚はパリに秘厳

なるべく多く

は一定の攝生法を守ることが必要で見を書することがあります。故に姙 柄をひき起し、僅かな不福生

いものをとる様

夕食は特 一時に過

寝冷えご下痢

3

から

は氷をあて、冷やし大きいこえになつた咽喉の痛いものにえになつた咽喉の痛いものにもになった咽喉の痛いものにものなが、

か、ずつと程度のひどいものとは食物から來た下痢の場合

明け方の注意が肝腎

偏食するこ

(こ) 浦園を掛けるとしいまいに、(こ) 蒲園を掛けるとしいまいに、(。 寝苦しいまいに、再から夕方野のうちには相當の、温度も夜明け方になるといふところですがこのため身に下降するのが普通で大體を冷やして、いばゆる、寝からを起して来ます。この場と、高い温度も夜明け方になるといふところですがこのため身にを発やして、いばゆる、寝かったを起して来ます。この場との方法を起して来ます。この場との方法を起して来ます。この場との方法を表して、いばゆる、寝からを表して、いばゆる、寝からを表して、いばゆる、寝からを表して、いばゆるという。

は を痛め熱を出しますが、人には を痛め熱を出しますが、多くは下痢を伴る のた風邪引きの状態になるのが が 普通です。 のですがこれは間違ひで 衆こどもの疫痢

するといったやらな手當てをその程度により單に腹塞きを

签 植田 弘 等小學校六年

やり、或は鹽を炒つて袋のあるものには渡爐をやのあるものには渡爐をや

ろにあるのですから**寝るとき** 裸になつて身體を冷やすとこ

ます。しかし寝

る必要があり

もしばしばあるし、 類のない

らるの量でよいらるの量でよい。 ですからそのは

日が經つにつれ習慣となつては、日本経し同性質の薬を開ひると利き目が少いだらうといふ人がありますが、そんなことはありませんが、そんなことはありませんが、そんなことはありませんが、そんなことはありませんが、 **亡薬を鎮痛劑として用ひる場** し服 す。又人により ればなりません。 にしなけ

すが事務を執つてるますと、 を割ました。 駅が続めて発展したのは昭和 実部再級とのことに再び脱去を配の裏でした。今年四月頃か 続けましたが、この頃より青陽があが続めて発展したのは昭和 実部再級とのことに再び脱去を脱が続めて発展したのは昭和 実部再級とのことに再び脱去を

等の原因となるのであります。 等の原因となるのであります。 形にこれから温度がより、思問

一葉ります。それで盛かっますと、からした

りますから注意を要します。多量にしなければならなくな

て)

受けましたが、右が横浜及び臓響も断る始末なので、診験を 、のか十日戦より氣分すぐれず、 のか十日戦より氣分すぐれず、 が概念を がいた。 がし、 がし。 がした。 がし。 がした。 がし。 がした。 がした。 がした。 がした。 がし。 がし。 がし。 がし。

として二ヶ月年春間割りある。 には再び通顧を初めました。 を対当を続けてをりましたが、 では一次に無理でもしたが、 であると味されました。気の が当かな続けてをりましたが、 であると味されました。気の が当かな続けてをりましたが、 であると味されました。気の が関お正月の時來客等もあつて、際に今時まで過ごして來きした。 であると味されました。以後服 をいました。以後服 をいました。となる楽があれば、服 をいました。となると味されました。以後服 をいました。となる楽があれば、服 をいました。となるとなる楽があれば、服 をいました。となるとなる楽があれば、服 をいました。となるとなが、となるとなる。こことらない をいました。となるとなる楽があれば、服 をいました。となるとなる楽があれば、服 をいました。となるとなる楽があれば、服 をいました。となるとなる。ここともない。 をいました。となるとなる。 をいました。となるとなが、となる。 をいました。となるとなる。 をいました。となる。 をいました。となるとなる。 をいました。となるとなが、となる楽があれば、服 といました。となるとない。とない。 をいました。となるとない。 をいました。となるとない。 をいました。となるとない。 をいました。となるとない。 をいました。となるとない。 をいました。となるとない。 をいました。 をいまたる。 をいまた。 をいまたる。 をいまた。 をいまた。

ですが事務を執つてゐますと、 たりました。
ですが事務を執つてゐますと、 たりました。
「とごはれ、能耳入院しました。 で てをりました「蘇州わかもと」
とごはれ、能耳入院しました。 正便になって、書手もずんとこれれ、能耳入院しました。 正便になって、書手もで、 かとはれ、能耳入院しました。 かを得て服用を続けました。 たして二ヶ月半脚離落に努めま 力を得て服用を続けました。 たして二ヶ月半脚離落に努めま 力を得て服用を続けました。 たした総果、幸ひ戦快し退院する 会々辞訓となつて、書手もずんとこれにといる。 というとは、 というというとは、 というとは、 というというというは、 というというは、 というというは、 というというは、 というというは、 というというは、 というというは、 というというは、 というというというは、 というというは、 というは、 という

無を用ひる場合も失張り同様な結果となります。静脈の脳い人など を全数が軽へ、契膜が脈はるものと全数が軽へ、契膜が脈はるものとすがら、素人が凝酸で用してゐる。 ですから、素人が凝酸で用してゐる。 に質ねばなりません。 この場合一時的に想は下りますが、 に解熱側を触ひる方があります。それで盛んに解熱側を触ひる方がありますが 繒縮たかわががん

を下するがいないます。京都的な下するが名家(わかもと)は押しところが名家(わかもと)は押しところが名家(わかもと)は押し

と)が多数の微熱患者に服用され と)が多数の微熱患者に服用され が 裏ばしき報告をなり はなり頭にはいったない。 を成立し、解毒作に悪され、更にスクレインの解語に相き、グリコーゲンの形臓がら、服用変しますと、結核臓のの状態を吹止め、繋がを挽き、灌業を取れ、いやな経行もかとなく、は核臓の繋がでからす。 としてしまひます。その結果執拗な数の繋がでからす。 はいらず戦らずの間に消じるかとなくとしませます。その結果執拗な数の繋がでからず戦らずの間に消じるが、大きによりますからない。 ふ真に合理

旺盛な食慾



言つた。酵めるかどうにかしるとしているというではないでは、

しとの

と 然しごの機會は小母さんの方と 然しごの機會は小母さんの方

春

子 原

(三幕

場

趙私には女房も子の

簡易宿泊所

脚 色

としいれることばから、此の期に及んでお

東四国路二八公益旅社 東四国路二八公益旅社 東四国路二八公益旅社 東四国路二八公益旅社 東四日第二十二三橋守 東西日本町の常店に限る 京土町二十二三橋守 京土町二十二三橋守 京土町二十二三橋守 京土町二十二三橋守 京土町二十二三橋守 京土町二十二三橋守 京土町二十二三橋守

(二等當選作)

でも勝手にしろと思つた。淋彼は惱んだ。惱んだ揚句どう

が 送つた、誰も相談する人もな まで語り合ふ人はなかった。 お母さんにでも相談してみよ

張本人は誰かッ、それ

相談す

いればいろくと語り い何んだか氣がひけて に何んだか気がひけて

王趙周趙王しま

た、他から見れば何んでもない様な事でも彼にとつては大

た、一切の事情は明らか士と巡官は昨日免官にな (ト、二人驚きて屋の方へト、二人驚きて屋の方へら、三人顔見合し、一寸の間の陰悪な空氣趙 手側に座る、) と巡官は昨日免官になつ と巡官は昨日免官になつ と巡官は昨日免官になつ と巡官は昨日免官になつ と巡官は昨日免官になっ

父を悲しませるのが辛かつ

まひたい、死んで了つたら此事はどうしても堪へられない。これ以上苦しめられるのだ。これ以上苦しめられる中はどうしても堪へられないと思つた。死なうと思つて方と思つて方出したもの、手をふれる事は出来なかつた。

して父の許に歸るより外にな は良いのか、唯一つの方法と ば良いのか、唯一つの方法と

らか此處に連れ

城壁の下」

流

榮 楓

一 今村築治の「浮世」(蒼護所收)―これは一篇の東しかも高い寓話ではないのか。 指かれてゐるのは、幾人もの女を愛し(彼の場合、 に現 れて筋の類れ以子供を押し付け十国といるので、物語は閉幕であるが、ことに 最が取るのは歪んだ人間関係、そして一種の笑ひを感 を流すといふので、物語は閉幕であるが、ことに 原本取るのは歪んだ人間関係、そして一種の実力を感 をがするのは歪んだ人間関係、そして一種の実力を であらら、受ひも輕いものである。軽いのは死 であららであらら、 十これは一篇の寓話

はし、オイ周起成を呼べ他税徴収員の周組成だツ

王 良い加減に白狀したら、 何うだ何もかも調べあげて あるんだ。オイ張子林、さ つきの事間遠ひあるまいな 張 (オドバへと) ん 王 張はお前が今回の張本人 だと白狀したぞ だと白狀したぞ だと白状したぞ

ひ生を叫び そして笑つて麻 したしい 夢青い夢世態のかげに歌 したしい

失つて 歩つぼく愛僧の意味を見 がで生きる。今日も笑ふ女

かくが、お前

要用張なり

本會へ

張 そりや本営かッ 王 お前を罪に落すより、も つと悪い事をしてゐる官吏 が問題なんだ。

題として、軽く済ましてやくに動きとして、軽く済ましてや

玉 座り給へ 王 座り給へ (トそこへ際士に伴はれ

神込所就町二 中込所就町二 大一カバン店 大一カバン店

張………… (無

お前本當に許してく

嫌な言葉。

幸凊流小皷 教授

三秦公司

日が経つに従つて婚々强迫親 れる事は田來なかでは 単項では醫者よりもらふ薬以 えられなかつた。 眞暗な大海 外に新聞などで見た薬といふ 原に板一枚に身を托して居る 薬を浴びる様に存んだ。恐ろ 線な気持だつた。 単を浴びる様に存んだ。恐ろ 線な気持だつた。 これるだけ逃れ様と無躁つた。 今夜ねれば明日は冷たい死體 王 もう自分で自分の體がどうに になつて居ればい、などと思 歴史を浴びる様に存んだ。恐ろ 線な気持だつた。 正なつて居ればい、などと思 正なつて居ればい、などと思 正なった。そんな時には何んとも

はなかつた。否充分感謝をして居た。いろ/ \心配をかけて居た。いろ/ \心配をかけて居たけれど哲を飲まなければであるが、飲んだからとて決してさから逃れるために飲む酒であるが、飲んだからとて決してさかった。 震に板一枚に身を托してきる。 ましさかった。 質暗な大海に飲む者であるとの氣转はたなかつた。 質暗な大海に飲む者であるとの氣转はた

か盗れて寝ても居られなく 、强い何物かに縋り度い領 來る此の病の恐ろしさに戦 では徐々に侵し

在意裡さであつた。 世意裡さであつた。 世意裡さであった。 世意裡さであった。 世意裡さであった。 世意裡さであった。 世意裡さであった。 世意裡さであった。 世意裡さであった。 世高型さであった。

張 他ア農民 血は吸われへ 血を吸つてる役人は誰がッ エ その役人は誰がッ エ 王 政府は一定の税金さへ、
國民の生活を脅やかす事の
國民の生活を脅やかす事の
のに、その間にあつて
あるのに、その間にあつて
あるとは言語同勤ぢやない
はうとは言語同勤ぢやない

います人、今度の税の表です。

住宅を求む

に取り、なぐさんだ揚句賣 り飛ばした事があつたな。 張 昔はそれでよかつたんだ ま前を罰し繰としたが、罪 が記びたので許したといふ 話だが……… 正 それに尚今回は暴力行為 を以て政府官吏を强カッナを以て政府官吏を强カッナを以て政府官吏を强カッナをとは何事かッ、それでも を以て政府官吏を强カッナを以て政府官吏を強カッナをとは何事かっ、それでも でが役人をやめても、後 の奴がやりあ、だまつて見 ちやおれねへ、それを突つ こみや金を出すから貰つて 張

展 バ、バカなッ をこにある張子林です 版 バ、バカなッ 馬 私はその男が恐ろしいば かってゐました が、私が月給が少くて生活 に困つてゐるので、私を半 に困つてゐるので、私を半 に困ってゐるので、私を半 にこまつて! 情し氣に周をねめつける) 情し氣に周をねめつける) 土 生活に困ると云つて、お前も組税徴收員だ、月給はいくら貰つてゐるいくら貰つてゐる

電話3五六六九番 派遣婦會 及 慶應看護婦會 永樂町東二條通り八島小學永樂町東二條通り八島小學 樂派遣婦會

どり茶園

八十個位より百別內外迄 庶務課 定務課

利鑛業社

說明 鑛業

前弄領本東町曙 五 園

新 京光堂療 京光堂療院 京光堂療院

安心散 京选町二丁目十八番地 京选町二丁目十八番地

→ 含◇◇ → 大石被子 一一里 一里回回

盛倉商店

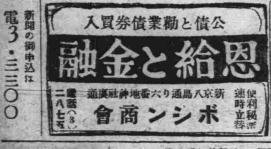














前會教光金四五通條一東京新

速迅切一扱取 | 認公









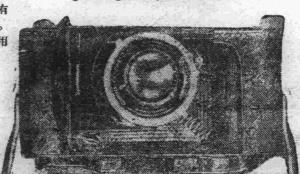
●專屬荷扱所 電子事務所 電3四〇八九 本天事務所 電3四〇八九 本天事務所 電3四〇八九 本天事務所 電3四〇八九 本天事務所 電3四〇八九

ホクトレデル社製の精鋭機スーパベツサーカメラ新荷着

ホクトレンデル會社 カメラに就て

獨逸プランスウキックのホクトレンデル會社は・1756年 (今から 180年前) に創立された有 名な光學工業會社でありまして・世界的に最も優秀なレンズ・カメラを製作いたしてゐます。 殊にカメラは多年の經驗と卓越せも技術によつて。最も近代的の輕妙な機構を有し最も信用 ある多くの小型カメラを製作受賣して居ります。

バ F 3.5 R.O付 ¥ 210.30 + F 3.5 B.O付 ¥ 240.00 上記何れもスクリン一枚付



Voigsländer

ベツサカメラの特長 (6×9 乗用判)

(1) レンズの前輪即ちスケール (3.5.4.5.8.13.25.50.フィート及び無限大) を延轉して 容易く焦點を合せることが出來ます

透視フアインダーに一枚撮り (6×9 CM) と二枚撮り (4.5×6 CM) との場合

(4) 床板の外側にある壓しバネによつて。少しの振動もなく。速寫シャッターを切ること

りよ半時八前午 迄半時九後午

編然栽

笠町三ノ九

一方里共大 社

1110

官吏消費組合

十五九十二時 世

大 市

~ p → - F 3.5 R.O付 ¥ 180.00

ベツサの特長

(2) フイルムを装塡するのに簡單に出來る裝置になつてゐます

(5) 自動焦點器付

イルは眼の過等による眼内炎症、視神經の異常で、最も賞用されてゐるのが新眼科薬スマイルで、

それではどうすれば良いか?

れは勞を眸明

外案は人婦の本日

心關無に生衞の眼



眼が病

眼の保護と手當法

像売な順称業を概須よく使用する を指法としてはスマイルのやうな を指法としてはスマイルのやうな

ある以上、無暗と休んではかりもわられないのが一般のる眼には休養が第一の手當とされますが、それが生活で 現狀ではないでせうかくある以上、無暗と体んで 的にも多大の損害を與へます。斯様に間斷なく酷使されので、頭の働きが鈍くなり、仕事の能率は低下し、生活而も眼の疲勞は視神經の關係から、腦細胞に影響します。

の誘因となります!

店商置玉 社會式株 町瓦區東阪大・町本區橋本日京東



昔から見れば

を率能、最が勞疲の眼

れさ ぐ防を疾眼し醫をれ疲の眼

(七)

3 4 A

の先政で擧行、法年の朝者國と、計算は第三十、國際運輸を、持二十分から三等小學校々、持二十分から三等小學校々、大時三十分から三等小學校々、大師、大記後後第三回全新京演菜軟

炭かて監點調 はに試と、に 概見合矢續乘

石井三飛、小寺の二匍に伊 本二回(電)村井遊匍、吉井 三匍、山本遊飛(無)井下 三匍、山本遊飛(無)井下 三匍、山本遊飛(無)井下 三龍、黒朋右線寄り安打に出 でしも西山の二匍に軍殺 一面(電)緒方遊飛、吉田 三版、黒朋右線寄り安打に出 世しも杉田一匍(撫)大石 三間、前山中飛、伊藤補邪

院長及び副園長、各園員にそ子警察總監代理上間司法科長

會で多量に準備し一個三十五 ・ 一個三十五 ・ 一個三十五

寄の國防婦人會を預はして入り何時でも領奥出來るから最もあるとか聞くが、防空

軍先づ勝つ

電業正選手に故障

1 梅本 堀邊 2 2 村井 西山 9 3 吉井 大石 1 6 山本 前山 6

防空協會に潤澤な準備あり

各箇所對抗、 長盃を繞る

けふ役員選手打合會 廿四日期し熱戦

本社主催第二回全新京各箇所対大會は昨年の優勝漸鐵クラブをはじめ各官廳會社古豪新でをはじめ各官廳會社古豪新

を求めて打合せ會を開き大會 を求めて打合せ會を開き大會

新京準備演習 をつくし猛練習中で未曾有の「球界の権威者役員選手の出席庭球史の一頁を飾るべく秘策」 新京支社會議室に於て新京庭は榮えの大盃を護得して新京。 べく十三日午後四時より滿鈸放泉來る二十四日盛大に擧行 大會が期待されてゐる、本社談よ來る二十四日盛大に擧行

班を **今夜八時** から開始

別の要所、要所に陣取らしめ 期間中を不眠不休の警戒取締 もとか或は游動班を編成して 市内を游動するとか文學通り 新京署、 領警署員を總動員 は結團式と宣誓をなす、

滿鐵新京支社

開催されるが参加校は 来落は十六日から三士 聚落は十六日から三士

校は西廣場 一方連山關 一方連山關

幹事會開催

を結成することなり十二日午を結成することなり十二日午 きのふ結成式

後二時本社講堂にかて總裁以

午後五時か 新京準備演習等々満別在住者 永春路一區に在る図産タクシ 法事件近くは北支事變、殊に 防空標語のク備へあれば變ひ 法事件近くは北支事變、殊に 防空標語のク備へあれば變ひ 法事件近くは北支事變、 の空に闘する闘心は深まり、

本社を通じて防空献金

ちに興安大路二八に在る森州 防空献金の手續を依頼したの で本社ではこの篤志を容れ直

を續々示しつよあるが、十二 駐屯軍司令部に金一封、駐浦義の皇軍に對する銃後の赤誠 東軍司令部に金一萬圓、支那我が國は朝野を擧げて一致正 役吳石權一氏は逸早く我が闢より不幸北支事變勃設するや 田商會本材株式會社專務取締今次支那側の暴戾なる行動に一日大連市北大山通四番地の秋

大連秋田商會吳石取締役から

皇軍献

防空協會へ轉送した 女工さんが

ポンと百圓献金

▲岩倉一馬氏(會社員)十二 日ベルビンから ●渡邊三郎氏(同)同佳木斯 から がら 往 來

" 3

0 3 2



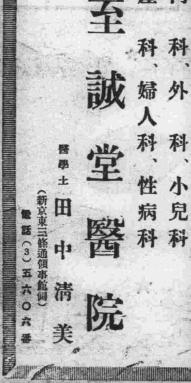
後四時長逝致候に付辱知各位に謹告致候大學附屬病院等に於て加療中の處薬石効無くで日午長男紀 綱當四十八歳儀客月上旬以來罹病立遠資料

2 中島 3 川口 4 全量 4 人 4 大 7 6 6 青山 (秦) 5 内 山田 7 吉 古 高田 9 根本 2 本 青山 8 中村 9 青木 7 西木 8 糸

烹

七 番 六三 六一 ② 元

產內







市民の慰安所として各方面から待望の的となつて居る九合と温泉はその後温泉公司の手でなが大衆浴場、ホテル、展望たが大衆浴場、ホテル、展望 曜には早くもこのの佳境を驀ガロー式小屋その他子供の遊戯場等がこの提出來上つたの配場等を開始し十一日の日 新装成つた九台温泉 愈よ近く開業 七日關係者百餘名を招 總局、新京驛、ピユーロ成つた溜泉場に縣公署、 來る十七日脹々しく株主その他百餘名を

九日の兩日石川討伐隊長の一彩狀を授與し和十二年四月十七日及び同一日保養少熟カ 表彰狀授與 、また拉々街見の討師 惠通航空機

毎日就航

游撃隊に

日就航させることになつた三日より日滿支航空連絡を毎三日より日滿支航空連絡を毎

事變勃發の報に事變勃發の報に、 「東京國通」北支の空をのぞは東京國通」北支の空をのぞは東京國通」北支の空をのぞは東京國通」北支の空をのぞいで見くも國民の熟蔵あぶる。

るた矢先、十一日朝の急變で 對する時局談を開き感激して 対して

ED

月ケ浦聚落兒童

あず歸京

さる四日から月ヶ浦の海餐祭 落に参如中である在京各小學 茶に参如中である在京各小學 子後四時三十分着列身で歸京

は 白菊、櫻木、各校百三十五名 破 で西廣場今村鶴吉訓導が引率 で で出發する 日本赤十字社新京診療所長、日本赤十字社新京診療所長、日本赤十字社新京診療所長、 金子麟氏挨拶

聚落参加兒童愈よ

あす出發

志願者

平

.

資

9

イピスト募集

小誠

事 往來

駐滿海軍部司令部 新京説町青陽ビル 電の 意

陸福引付中元大賣出し 賢石の王者ダ 量新着…… ご流麗なる翡翠優秀品多

國防燃金でも お國のため

事務用品

地療養のため同四十分強南下院に入院、四十名は新京陸軍病と四十二名がベルビンから到着、二名は新京陸軍病といいとと

正午陸軍省大臣官房を訪れ、 じつとしてゐられず、

閉湯披露を行びか して大衆に呼びか

ることに

階にて モンド 翡翠



康德四年七月十日

窓の傍へ寄つて行った。

\$6

お玉が小響で

戀想

髑、

組:

皮。

病等

マーそ、旦那と飲みフくらべを**我** 機代の過去(九) (百四十九)

「お、酸代・先別から呼んであた

一 職 施 上 演

子。士

杢

事もないンでせら、ねえ旦那」 費機も衝更捨てた女ぢやないぞ」 てと、云つて、あはて、給ふ程の して突き合つて見ると、 蔵々面白しなって来 れを云ふな、もう竹

た。その顔を見て、窃つと立上つお確を相手に飲みくらべを始め 丁度その時、階段の下で、お玉 てゐたからで御座いますよい且 英の上は化粧をして、一體能に見 「せいぜい脚念入りにお化粧をし せやうと云ふのちゃ?い 那、僧らしいあのとぼけかた 「定つてるちゃありませんか且 「さうか、その美しい顔に、まだ

能返しか、皮肉な奴だし

おほよるあとでたんと独つて即き ら、其處を閉めて、お前はあちら (何んでも強つてやる、だか 「うん、さうか、ほツ、ほツよし

類りに揺いてゐる。

すつかり愉快になった開造が、 最初の言葉は、誰も表ったやう 代かて に同じだった。 お玉が、知れなし世代に

歌部が小さいが、融歌してゐるとダン〈歌がり見多くの舞台祭一郎歌を微した微な暴逸雨になりますから、皮膚病も能めは始も漁師は大意ぎで椿を漕いで聞ります、ウツカリして匿ると始も漁師は大意ぎで椿を漕いで聞ります、ウツカリして匿るといったへ催かに傘はかりの移しい繋が現れたらほしも戦的り

雅之寒い、痛い、無持が悪い 皮膚鏡治療の要節です **施行病其他意外の能動を起** 佛染力が早く自己傳染をし しますから被称に於てテ お用ひになることは

確設されたのです。

本ルモンが肌から吸收されたモン美容単説が第三十五 ルモン美容単説が第三十五 ルモン美容単説が第三十五

科學的に若さと美を創る

目に立たず、臭は

特・長・

に黴菌を殺し帯を

消し人情自然に具

テーム水が左型諸様に

であることは既に世に定路

資業はどうも思ふ郷になか

效力本位

更に膵臓酵素の美白作用が科學的に酸

組織に活力を興へてシワやタルミを防ぎ、

キビ・ソバカスを諏防するからです。

表身クリームが非常に効果的で専ら評判です。更に、お白粉下に"日ヤケ止めにも、薬用ワラブ

資業はどうも思ふ郷に多か

つくあるから数に効力本位

有の効験を繋す。

皮膚病を描し切ると、

異くないなど」、一個な

號八十九百

云つてきかないんだもの、

気か高むんでせるよう

ら、寛女の聞きへ見れば、それで 「大丈夫よ、どうもしやしないか

柳、詩だ、指や、以けで、老の不足不信称の方はすぐ飲用る用が幾くてお婆の親生を使逝しその親養及び筆脂を防ぐ、先田を整理様子の親繁美で筆脂を防ぐ、先

らず吾婆へ通って来た。

に鍛はれても、三人は相

毛はえ楽フミティン

いぐら無変類にされても、蛇峰

千 五 第

深い関係があるし

かさいと……・養津ちや駄いこと……れ。だから早

言葉を嬉して、外からビシャリ

しと職子を閉めた。

お玉は、気を利かした間で

せんか、治郎右衛門さんは物形、

ない、もつとこちらへ寄るがえ

(H

現備さして下さいまし」

「彼處は眠や、此處は厭やって、

御堂が

ば、その手をグラと掘んで治節有

能効治主

後代が追ひ聞つて立たうとすれ

お話さん」

14

敷だった。

あの野歌だけは、どうぞ

お玉は立ち上つた。

頭味あり紙な神笑ひを残して。

と云ふ、それは治郎石御門の座、楽しみ遊ばせれ」

よ、五月難(つて仕機がないんだ ね。それでは、憎まれないうちに『奥へちよいと調を出して下さい』「まア、配分な解機をですとと

ね。それでは、憧まれないうちに

□小乗と口許の部分から 耳の方へ、少し遅めにマ マサーデします。 マサーデします。

- 十二回住)小板やデリューサニ回住)小板やデリュ 現代で輝くたいくやうな 現代で輝くたいくやうな

朝晩此だけは 対度いご重ふ皆様の落 り度いご重ふ皆様の落 り度いご重ふ皆様の落 で変行下さい フォルモンマッサーデ フォルモンマッサーデ 正しいマッサーチの順序/ 一手の順序/ ラームをよくのばし、領 フームをよくのばし、領 フームをよくのばし、領 フームをよくのばし、領 が、対象を置にホル ・ 別の数が自然に防げ

ムーリク与美ブラグ ン度

JAPA C

東容の大家や皮膚科の概成が御推奨のお家 関クラブ美身クリームによるホルモンの塗 原流法です。禁用クラブ美身クリームがめ 療療法です。禁用クラブ美身クリームがめ を選理、極めて強度の綜合ホルモンが吸収 も道理、極めて強度の綜合ホルモンが吸収 も道理、極めて強度の綜合ホルモンが吸収 も変更の大家や皮膚の深部に吸収され、細胞



御中元の御 贈 答に最適な